

〈特色ある授業〉スチューデント・インターンシップ

「スチューデント・インターンシップ」は、坂戸市との地域連携により実現した教員体験授業です。小・中学校で「理科」などの授業や放課後指導の補助を行うボランティア体験授業です。経営学部マネジメント総合学科、理学部数学科、理学部化学科の授業科目になっています。

経営学部マネジメント総合学科

授業は、坂戸市内の小中学校に出向き学校実習を行います。実習日誌を e-learning により書き込みデジタルノートを作成してもらいます。学校実習は週に1回(半日または一日)を予定しています。曜日や時間、担当実習校に関しては事前に相談します。授業の目的・目標は、(1)社会においてリーダーシップを発揮したり、問題解決能力を育成するためには多くの指導経験を積んだりすることが必要となります。授業は、将来教員を希望する人や企業の教育分野を希望する学生のためのインターンシップ科目です。具体的には、坂戸市教育委員会を通じて、坂戸市の小学校・中学校に出向き、授業の補助、放課後指導の補助等を行います。(2)学校現場において「先生」という立場を体験します。(3)子供と接することでコミュニケーション・スキルを養います。「教師」として自らを律して行動する。「教師」としての倫理観や社会的責任性を体感します。(4)限定的な条件ですが、「教師」としてふるまうことができることを目標とします。

理学部数学科

教員を志す、また教育に関心のある学生を社会貢献の一環として、市内の小、中学校に派遣し、「算数、数学」の授業の補助、放課後指導の補助等に当たります。学生が早い段階から学校現場で実体験を積むことにより、進路に対する明確な意識を持ってもらいます。有能な教師の育成を図るとともに教員としての資質の有無を見極め、教職から志望変更を促すことで確実な進路を見定める効果を持っています。また地域の児童、生徒との交流を図り、地域教育界の要望に定期的にこたえます。

理学部化学科

教員を志す、また教育に関心のある学生を社会貢献の一環として、市内の小、中学校に派遣します。「理科」などの授業の補助、放課後指導の補助、生徒たちとの交流、先生方のサポートなど学校現場での実体験を積むことで、教員としての資質の有無を見極めることができます。また地域の児童、生徒との交流を図り、地域教育界の要望に定期的にこたえられる資質を習得することを目的とします。

研究・研修活動

2017年度

・第1回教職課程センター教育研究会を実施

講演「教育におけるICT活用について」

講師 芝浦工業大学教授 牧下英世先生

・「城西大学教職課程センター紀要」創刊号を発行

城西大学教職課程センター紀要を、教職課程にかかわる教員の研究成果の公表を通じて学術交流の促進を図るべく創刊しました。本紀要には、学術的な研究論文だけでなく、教育実践報告など教育力の向上を目指した実践的研究が数多く含まれています。



教職課程センターの構成

所長 経営学部 教授 蛭川 幹夫

所員 各学部教員

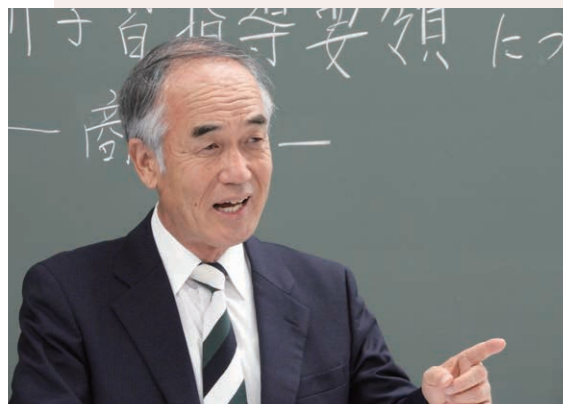
相談員 「教職経験者」4名 (2018年4月現在)

事務職員

城西大学 教職課程センター



教職に自分の未来像を描くみなさんへ



城西大学 教職課程センター
所長
経営学部教授 蛭川 幹夫

城西大学では、毎年100名を超える学生が教職課程を学び教育職員免許状を取得して卒業します。1965年の開学から50有余年を経た今日では、数学や理科・社会・公民・商業の教員として多くの卒業生が全国各地で活躍しています。

2017年4月、教職課程の質の保証ならびに向上、教員をめざす学生の資質・能力と人間性の向上に応えるため、城西大学は「教職課程センター」を設置しました。

「教職課程センター」は、教職課程の充実や学校インターンシップなど地域の学校、教育委員会との連携協力体制の確立と共に、教員採用選考試験合格をめざす学生をサポートし、将来教員をめざしたいとの志を持つ皆さんに“夢の実現”を手にするための活動を大きな柱にしています。ここでは、教育行政や教育指導において立派な実績をもつ先生方が、相談員として教職指導の傍ら、日々熱い指導をしています。

教職に自分の未来像を描く皆さん、城西大学から教員をめざそうとお考えの高校生の皆さん、城西大学教職課程センターを活用してあなたの夢を叶えてください。

私たちと一緒に、“夢の実現”をめざして頑張りましょう。

学生サポート活動

教職サポート室

相談員の先生が、教職に関することや教員採用選考試験に向けて学生の勉学や指導力の育成を行います。

採用選考試験対策

教員の現役合格をめざした採用選考試験対策を行います。内容は基礎学力向上のための「一般教養講座」と、教員としての資質向上ならびに教職教養を学ぶ「教員養成講座」を通年で開講するとともに、面接や集団討論等の指導を積極的に行っています。また、長期休業期間において集中対策講座を行います。

■ 教員養成講座（教職教養講座）

本講座は、教員採用試験で出題される「教職教養」の学習支援を行う講座です。教員養成講座は原則土曜日の開講です。

■ 一般教養講座

教員採用選考試験では、試験科目として多くの都道府県で「一般教養」が出題され、その出題範囲は多岐にわたっています。本講座では、独学では取り組みにくい下記の教科について過去問題などを活用して、学習のサポートを行います。

開講教科 | 英語・数学（一般教養）・数学（専門教養）・社会・理科

■ 模擬面接指導

教員採用選考試験では、すべての都道府県において「人物重視」のもとに、面接の評価が可否に大きな影響を与えています。面接は、個人面接、集団面接、集団討論（討議）などが行われます。教職課程センターでは、計画的に模擬面接練習を行います。

■ 論作文添削指導

論作文はすべての都道府県で必ず出題されています。都道府県によって出題傾向や内容に若干の特徴があります。論作文は、繰り返し練習することで、飛躍的に上達します。センターでは、常駐する指導員が随時指導添削を行います。

城西大学の教職課程

城西大学は、経済学部、現代政策学部、経営学部、理学部（数学科・化学科）、薬学部（薬科学科・医療栄養学科）で、中学校や高等学校の先生になるために必要な「教育職員免許状」を取得するための課程（教職課程）を開設しています。取得できる免許状の種類は、学部や学科によって決まっています。「教育職員免許状」を取得するために必要な授業科目の多くは卒業のために必要な学部学科ごとの科目と重なっていますが、それに加えて専門的な「教職に関する科目」を学ぶ必要があります。

教職課程の授業単位を修得することで、卒業時に教育職員免許を取得できます。

城西大学で取得できる「教育職員免許状」の種類と教科

学部	学科	中学校教諭 一種免許状	高等学校教諭 一種免許状	栄養教諭一種免許状
経済学部	経済学科	社会	公民	—
現代政策学部	社会経済システム学科	社会	公民	—
経営学部	マネジメント総合学科	社会	公民 商業 情報	—
		保健体育(注)	保健体育(注)	—
理学部	数学科	数学	数学・情報	—
理学部	化学科	理科	理科	—
薬学部	薬科学科	理科	理科	—
薬学部	医療栄養学科	—	—	栄養

※ 2019年4月入学者から適用（教育職員免許法、同法施行規則改正により教職課程の再課程認定を申請中。文科省における審査の結果、予定している教職課程の開設時期が変更となる可能性があります。）

(注) 経営学部マネジメント総合学科は、通信制の大学（星槎大学）との連携により、中学校教諭1種免許状・保健体育、高等学校教諭1種免許状・保健体育が追加取得できます。これについては、次の項目であらためて説明します。

城西大学経営学部マネジメント総合学科で保健体育の教員免許状

城西大学経営学部では通信制の大学である星槎（せいさ）大学との連携により、新たに中学・高校「保健体育」の教員免許を追加取得することが可能です。

通信制大学では、テキストの学修とスクーリングの受講後、レポート試験を受けて単位を修得しますが、このことで城西大学経営学部では、中学校教諭一種免許状「社会」、高等学校教諭一種免許状「公民」「商業」「情報」のいずれかを取得することにより、中学校教諭一種免許状「保健体育」・高等学校教諭一種「保健体育」を星槎大学との連携により取得することができます。

◆時間の有効活用（通信+スクーリング）

保健体育の教員免許については、星槎大学との連携協定に基づいて行われます。科目については通信による自宅学習、実技についてはスクーリング形式で集中的に行われます。城西大学の講義、部活動及びサークル等の課外活動以外の時間の有効活用に適しています。
※保健体育以外の教員免許取得については、城西大学経営学部の他の科目と同様、対面式授業となります。

◆きめ細かいサポート

保健体育教員免許取得のためには、城西大学経営学部のカリキュラムを考慮し、履修計画を立てる必要があります。経営学部では学生一人ひとりの状況に対応するため、主に健康スポーツマネジメントコース担当教員がいつでも相談を受ける体制を整えています。

◆協定による学費負担の軽減

連携協定により、星槎大学の科目を正規授業科目より安く受講ができます。協定校の大きな利点です。